

研究推進課からのお知らせ

- 令和8年度公募要領の主な変更点について
- 研究計画調書作成時の注意について
- 研究倫理教育について
- 本学の科研費獲得支援について
- 謝辞の記載について
- 今後の日程について

令和8年度公募要領の主な変更点

1. 研究設備共用の促進について
2. 研究データマネジメントについて
3. 学術論文等のオープンアクセス化の推進について
4. 審査資料の電子化及びカラー化について

1.研究設備共用の促進について

次に掲げる条件の全てを満たすものについては、「研究設備・機器の共用推進に向けたガイドライン」(令和4年3月大学等における研究設備・機器の共用化のためのガイドライン等の策定に関する検討会)

(https://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chousa/shotou/163/toushin/mext_00004.html)

に基づいて共用システムを適切に構築することを通じて、当該研究設備・機器の共用の促進に努めてください。

- 取得価額が1,000万円以上であること。
- 他の研究でも利用できるような汎用性を有すること。
- 当該研究設備・機器を共用に供することで、補助事業の遂行に支障をきたすおそれがないこと。

2. 研究データマネジメントについて

👉 研究者による研究データの適切な管理や効率的な研究進捗の把握のため、
研究代表者に研究データの管理計画書である **DMPの作成** を求めます

👉 実績報告書等において、**科研費により生み出され、公開した研究データに関する情報** を提出いただきます

イメージ

日本学術振興会

採択研究者

1 交付内定時に**DMP**（研究データ管理計画書）の様式例を示し、作成を依頼

1-2 研究者は研究開始にあたり**DMPを作成**

2 **DMPを作成したうえで交付申請** ※ 交付申請時点での提出は求めない

3 研究の実施
DMPに基づき研究データを管理するとともに、研究の進捗に応じてDMPを適宜更新

4 実施状況報告書及び実績報告書の一部として、
補助事業により生みだし公開した研究データの情報（メタデータ等）を提出*

*④-2 のリポジトリが、CiNii Researchへ連携されている場合は、研究データの公開URL、Doiのみ
※ 研究データそのものの提出を求めるものではありません

5 **KAKEN***に登録・公開
*科研費DB

KAKENでの活用イメージ
研究課題情報から当該課題で生み出された研究データへアクセス可能

4-2 研究データ本体は機関リポジトリや
分野別リポジトリ等に格納

KAKEN ↔ **CiNii Research**
科学研究費助成事業データベース

CiNii Researchとは？

NIIが管理・運営する
学術検索基盤
一つの検索画面から多様な
学術情報にアクセスできるもの

KAKEN や CiNii Research に登録、連携することにより、研究成果としての
研究データへアクセスが容易になり、以下のようなメリットが考えられます。

- 他の研究者による利用（データ引用）や新たな研究成果が生まれ、自身の研究に対する評価や注目度の上昇や共同研究に繋がる
- 先行研究で生み出された研究データを自らの研究に活用できる可能性がある

3. 学術論文等のオープンアクセス化について

科研費におけるオープンアクセスの対応

公的資金のうち令和7(2025)年4月以降に新たに行う公募から、学術論文及び根拠データの学術雑誌掲載後、即時に機関リポジトリ等の情報基盤へ掲載することが義務付けられています。

即時オープンアクセスの対象は、以下の2つです。

- ✓ 査読付き学術論文：電子ジャーナルに掲載された査読済みの研究論文（著者最終稿を含む）
- ✓ 根拠データ：掲載電子ジャーナルの執筆要領、出版規程等において、透明性や再現性確保の観点から必要とされ、公表が求められる研究データ

科研費における対応

科研費の実施状況報告書・実績報告書において、学術論文及び根拠データの学術雑誌への掲載後の**即時オープンアクセスの実施有無**を報告してください。

※即時オープンアクセス対応ができない場合はその理由を報告してください。

- ✓ 「学術雑誌への掲載」とは、学術論文が電子版として学術雑誌に掲載されることを意味します。
- ✓ 「即時」とは、掲載後の公開禁止期間（エンバゴ）がないことを意味します。

実施状況報告書・実績報告書に入力された学術論文及び根拠データ情報は、KAKENデータベースへ連携され、研究データ基盤システム（NII Research Data Cloud）上で検索可能となります。

4. 審査資料の電子化及びカラー化について

- 新たに「**基盤研究(A)**」の研究計画調書をカラーで受け付けることとしました。これに伴い、審査委員は電子申請システムを通じてカラーの研究計画調書(PDFファイル)を閲覧し、審査を行うこととなります。
- 基盤研究(A)において、研究計画調書は色を付した図や文字がそのまま審査に付されるため、提出前に、PDFファイルに変換された研究計画調書をご確認ください。

研究計画調書作成時の注意について

1. 形式的な面での注意について
2. 研究分担者承諾に係る手続きについて
3. 安全保障貿易管理について

1. 形式的な面での注意について

- 学術変革領域研究(A)や基盤研究(S)・(A)、研究活動スタート支援等一部研究種目を除いてモノクロ(グレースケール)印刷で審査されるため、図表や文字強調はモノクロ印刷に耐えられるように
- 図表に付している番号と本文中に記載している番号は一致させる
- 「応募中の研究費」「受入予定の研究費」「所属機関・役職」等の情報はe-Radから取り込みを行うため、必ず事前に情報を登録・更新(研究費の応募・受入等の状況はPDFファイルには出力されない)
- その他、よくある形式的な誤り(今年度の様式で作成されていない、指定の様式を変更している、ページ数に誤りがある、文字化けをしている、入力されていない項目がある等)

ご提出前にいまいちどご確認ください

2.研究分担者承諾に係る手続きについて

研究分担者の承諾を得る手続きは、**電子申請システム**上で行います。

①研究分担者になることを依頼	②研究分担者になることを承諾	③研究機関が研究分担者になることを承諾
研究分担者とする研究者に電子申請システムを通じ、研究分担者としての参画を依頼	研究代表者から電子申請システムを通じて研究分担者としての参画の依頼を受け、承諾(又は不承諾)を選択	研究分担者が承諾をした情報が電子申請システムを通じて送られ、研究分担者の所属機関にて機関承諾をする

①～③を必ず研究計画調書提出までに完了してください。

詳細は、研究者向け操作手引きをご確認ください。

<https://www.shinsei.jsps.go.jp/kaken/topkakenhi/download-ka.html#tebiki>

3. 安全保障貿易管理について

近年の国際的な人的交流や研究交流の進展に伴い安全保障確保を脅かす脅威の拡大を受け、日本政府は規制を強化しており、軍事転用可能な貨物や技術が我が国の安全を脅かす国家やテロリスト等に渡らぬように管理することが強く求められております。

このため、令和7年度より、科研費の研究を実施するには研究機関が安全保障貿易管理体制を構築していることが要件となりました。

本学の状況：「国立大学法人電気通信大学安全保障輸出管理規程」を整備し、
安全保障貿易管理体制を構築済。

お願い：貨物の輸出や国外の研究者・研究機関に技術の提供を行う際は、
必ず事前に輸出管理マネージャー（export-control@office.uec.ac.jp）
までご連絡ください。

電気通信大学安全保障輸出管理リーフレット【PDF】

http://kenkyo.office.uec.ac.jp/gakunai/anpo/file/export-control_web.pdf

研究倫理教育について

□ APRIN eラーニング プログラム(eAPRIN)

- ・本学で発行するログインID、パスワードでログイン
- ・ログインURL <https://edu.aprin.or.jp/>
- ・本学又は他機関において2022年4月1日以降に
所定のコースを受講している方は不要。
- ・新任教員等、本学において未受講の方には、研究推進課より、
受講のご案内を差し上げております。
- ・科研費においては、**研究代表者・研究分担者ともに交付申請までに
受講**すること。
(**交付内定から交付申請まで時間がないため、前もって受講しておく**)



本学の科研費獲得支援制度

□ 申請書閲覧サービス

- 研究推進課にて紙ベースで公開(コピー不可・随時受付)
- 令和6年度終了の研究課題分は、7月14日(月)より閲覧可能に

□ AIによる学内事前チェック

- 共創進化スマート社会実現推進機構 石垣特任教授作成の
チェック専用のサイトを公開、そこで代表者自身が実施する形になる
予定

謝辞の記載について

- 科研費により得た研究成果を発表する際は、科研費により助成を受けたことを必ず明示してください

- JSPS KAKENHI Grant Number JP8桁の課題番号

8桁の課題番号の前に
「JP」を付してください。

課題番号「24067890」の場合の例:

本研究はJSPS 科研費 JP24067890 の助成を受けたものです。

- 科学技術・学術政策研究所 (NISTEP)は、論文データベース(Web of Science)とKAKENデータベースのマッチングによる我が国の論文生産の分析を行っているので、必ず8桁の課題番号を記載してください

今後の日程(基盤研究(A,B,C)等)

7月14日(月) 公募開始

(電子申請システムは7月22日から利用開始を予定)

※この間に

AIによる学内事前チェック

(チェック専用のサイトから代表者自身が実施)

詳細が決まり次第、研究推進課のHP等でお知らせ

9月9日(火) 【17時厳守】研究計画調書 最終版提出期限

(電子申請システムで確定・送信後、提出済みの旨を研究推進課までメールでお知らせください)

研究分担者承諾手続き 完了期限

9月17日(水) 【16時30分】JSPSへの提出期限

お問い合わせ

科研費に関するご質問は
研究推進課研究推進係

kensui-k@office.uec.ac.jp

042-443-5017(内線2253)

まで、お問い合わせ下さい。